

上位関連計画等

- 『将来ビジョン・岸和田』『新・岸和田』づくりの総合計画基本構想（令和 4 年）
- ・ 基本理念「笑顔にあふれ、誰もが“幸せ”を感じる都市」実現に向け、めざす“まちの将来像”として「個性きらめき魅力あふれるホッとなまち岸和田」を定める。
- “新・岸和田づくり”～都市計画マスタープラン～（令和 5 年）
- ・ 「社会状況の変化に対応する展開イメージ」として、人口減少・超高齢社会、SDG s、地球環境問題、財政状況等の対応方針を整理し、テーマ別の具体的なまちづくり方針を定める。

即する

岸和田市みどりの基本計画（平成 30 年）

- 「第 4 次岸和田市総合計画」（平成 23（2013）年 3 月）、岸和田市都市計画マスタープラン（平成 23（2013）年 3 月）等の上位計画の実現に向け、緑地の保全及び緑化の推進に関する施策や取組を総合的に展開するための指針。
- 基本理念「みどりでつなぐ海と山 みんなで守り育てるみらいのみどり」を掲げ、その実現のため、「基本的な考え方」、「求められる都市のみどりの機能」を整理し、それらを踏まえた 5 つの「基本方針」を設定する。（※下図参照）

基本理念 1 みどりの保全（拠点となるみどりを守る）	基本方針 2 みどりの創出（身近なところでみどりをつくる）	基本方針 3 みどりのつながり（みどりをネットワーク化し、生態系をつなげる）	基本方針 4 みどりの育成と活用（みどりを育て、楽しむつつ街の魅力を高める仕組みを作る）
基本方針 5 みどりの担い手づくり（基本方針 1～4 を共通に支える）			

本プランの対象施設に関する施策のうちに特に関係の深い箇所を抜粋

【基本方針 2】みどりの創出

2-1 公園の整備および管理

- 施策 2.1.1 都市公園の整備方針の再検討と整備の推進
- 施策 2.1.2 都市公園の管理方針の検討と公園施設の長寿命化に向けた検討
- 施策 2.1.3 地域の実情に合った公園整備の検討
- 施策 2.1.5 都市公園の多面的な利活用に向けた整備や情報発信

実現に向けた指針

令和 5 年度岸和田市緑地保全等審議会で審議

岸和田市公園等整備・管理ビジョン（令和 5 年）

○ビジョンの位置づけ

- ・ みどりの基本計画において定めた公園の整備および管理に関する施策の方向性を実現するため、施策実施に必要な整備や運営の方針を総合的に整理し、施策を具体化することを目的とする取組方針。

めざす将来像と基本方針

- 取組方針 1 公園等の再編・適正配置
- 取組方針 2 公園等の管理水準の向上
- 取組方針 3 未整備の都市公園の対応
- 取組方針 4 官民連携による公園等の整備・管理の推進

ビジョンを踏まえ、具体的な取組内容を定める

公園等の現状と課題

○現状

- ・ 合計 311 箇所、124.57ha の公園緑地を開設。（児童遊園等含む。府営蜻蛉池公園除く）
- ・ 市民一人当たりの都市公園の整備面積（岸和田市都市公園条例に規定）
市域全体 ：9.36 ㎡（目標値 10 ㎡）、市街化区域のみ：4.14 ㎡（目標値 5 ㎡）
⇒6 地域別または小学校区別でも、市民一人当たりの都市公園の整備面積に幅がある。
- ・ 開設後 30 年を経過した都市公園は全体の 67%になっており、今後施設の老朽化が進行。公園内に設置している主な公園遊具（すべり台、ブランコなど）は、合計 895 ヶ所。

○課題

- ・ 公園の管理水準の向上に向けた施設の老朽化対策や、公園樹の管理など安全安心で質の高い公園づくり。
- ・ 少子高齢化や人口減少、SDGs、インフラ DX、カーボンニュートラルなど社会情勢を見据えた様々な公園利用に関するニーズへの対応
- ・ 長期未整備となっている都市計画公園の取扱いについて。
- ・ 公園の賑わいと効果的な利活用を図るための民間活力の導入など。

公園緑地の効果効用を持続的に発揮するよう今後の取組方針が必要

スマート公園岸和田アクションプラン

○対象施設 主に都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の施設緑地（「公園等」）

○計画の位置づけ・役割

- アクションプランは、『将来ビジョン・岸和田』がめざす“新・岸和田”づくりの一環として、岸和田市みどりの基本計画の実現に向け、施策実施に必要なマネジメントの方針を総合的に整理し、具体化するための取組方針を策定など、岸和田市公園等の整備・管理についての取組方針を定める。
- みどりの基本計画の目標を見据えた公園づくりの具体的な取組内容を示す計画に位置づけられる。将来的には、状況の変化や地域単位の公園計画の作成（下記）などを反映、ローリングさせる。
- 本プランは、今後市民協働の取組を通じ行うことが見込まれる、地域単位の公園計画の基本的な考え方、役割分担などの拠り所となる。

○基本方針とその取組方針

- ・ 岸和田市公園等整備・管理ビジョンの方針を踏まえながら、市民協働による地域単位の計画づくりに向けた方針を含め再編

【基本方針】

公園等の再編・適正配置

都市計画公園の整備目標

PPP/PFI 等公民連携の推進

市民主体による地域の公園づくり

【取組方針】

- ・ 公園機能分担等による適正配置を検討し、管理水準の向上を図る
- ・ スtockマネジメント推進とバリアフリー対策による安全な環境づくり
- ・ 開発提供公園の適用基準の見直し

- ・ 未整備の都市計画公園について必要性や代替性等の評価の検討
- ・ 整備の可否及び都市計画公園の廃止に伴う法手続きに着手

- ・ サウンディングを通じた民間活力導入可能性調査の継続と深化
- ・ 公民連携事業の実現に向け、事業スキームの検討と公募の実施

- ・ 市民協働を通じた市民主体の地域の公園づくり計画の作成
- ・ ニーズに対応した地域の柔軟な公園利用ローカルルールを導入

上記 3 つの基本方針にかかる

実現方策

○具体的な取組内容

（1）公園等の整備・再整備について

- ① 機能分担等を通じた公園等の再編・適正配置
- ② 市民目線による地域の公園づくり計画の作成
- ③ 未整備の都市計画公園の見直し
- ④ 開発提供公園の適用基準の見直し
- ⑤ PPP/PFI 等の公民連携による公園等のリニューアル

（2）公園等の管理運営について

- ① 公園施設のストックマネジメントの推進
- ② 公園樹の適正管理・健全化
- ③ 多様な主体の参画する公園利活用の推進
- ④ 民間活力を活用した公園等の魅力・管理水準の向上

（※今後検討）